

【学生の皆様へ】

～単位互換制度を利用して東京科学大学（※）の授業を受ける際の留意事項～

■受講希望科目の授業担当教員または科目責任者宛に必ず事前にメール連絡していただき、内諾を得た後、所属大学の担当窓口へお申し込み下さい。

教員連絡先メールアドレスは下記をご利用願います。

（理工学系 STAR サーチ）

<https://search.star.titech.ac.jp/search.act?event=basic>

（医歯学系シラバス検索）

<https://yushima2.tmd.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>

シラバスに記載がない場合は湯島教務室にお問い合わせください。

■登録及び学生証発行の関係上、下記の書類（データ）を所属大学の担当窓口へ提出してください。なお、医歯学系科目のみ履修の場合は学生証申請・顔写真は不要です。

- (1) 『学生証申請書（特別聴講学生用）』及び『顔写真データ（JPEG形式）』
- (2) 東京科学大学宛授業科目履修希望申告書

■授業の資料配布やレポート提出などはすべて本学の学修管理システム LMS で行われます。特に理工学系の科目履修は、必ず事前にご本人に本学（大岡山キャンパス）へお越しいただき、学生証をお受け取りいただく必要があります。手渡しのみとなります。

※学生証を未受領の場合、授業・期末試験に参加できない場合があります。

※LMS の利用は本学 Science Tokyo ID の発行・初期設定完了後となります。そのため、発行タイミングによって授業開始までに LMS の利用が間に合わない場合には、お手数ですが直接授業担当教員に連絡いただき、教員よりメール本文に記載された box URL 経由で講義資料を取得するなど対応をお願いします。

（初期設定方法）

https://www.helpdesk.cii.isct.ac.jp/st/helpdesk/science-tokyo/login_guide.html

■学生証受け取りにかかる本学への登校については、必ず事前にメールで学生証担当（教務課大学院グループ：stu.gra@adm.isct.ac.jp）に連絡して下さい。

○大岡山キャンパスへのアクセス

<https://www.titech.ac.jp/0/maps>

○教育推進部教務課大学院グループ（窓口）

Taki Plaza 1階

<https://takiplaza.gakumu.titech.ac.jp/>

○窓口開設時間

9：00～17：00（時期により変更になります。）

<https://www.titech.ac.jp/student/students/certificates/submitting/offices>

(裏面に続く)

【※一部科目は対象外です】

理工学系科目については、「講究等」科目や学生交流協定を締結していない学院の科目は対象外です。

医歯学系科目については、特定の専攻の全ての科目あるいは一部科目が対象外となります。以下の科目は対象外です。

- ・ 大学院医歯学総合研究科博士課程医歯学専攻
分野開講科目
研究科科目のうち演習・実習科目
がんプロ科目のうち演習と人間医療科学技術コースに提供していない科目
- ・ 大学院医歯学総合研究科博士課程国際連携専攻
全科目
- ・ 大学院医歯学総合研究科修士課程医歯理工保健学専攻
専門科目のうち臨床疫学解析演習
医療管理政策学科目のうち課題研究
グローバル健康医学科目のうち課題研究
- ・ 大学院保健衛生学研究学科博士課程看護先進科学専攻
基礎看護開発学科目のうち分野開講科目である特論Ⅱ
臨床看護開発学科目のうち分野開講科目である特論Ⅱ
先導的看護システム開発学科目のうち分野開講科目である特論Ⅱ，CNS 専門科目
共通科目（看護系）のうちインディペンデントスタディ A・B
- ・ 大学院保健衛生学研究学科修士課程看護先進科学専攻
専門科目のうち助産師教育コース科目，CNS 専門科目
必修科目のうち特別研究Ⅰ～Ⅱ
共通科目（看護系）のうちインディペンデントスタディ A・B

なお、対象となる科目の最終的な履修承認可否は本学会議後、所属大学の事務宛に回答しますが、申請時点で授業担当教員・科目責任者から内諾を取得した場合は、1 回目授業から受講いただいて構いません。

以上

大学院単位互換協定に基づく特別聴講願

《国立⇔国立、国立⇔公立・私立》
 令和 年 月 日提出

所 属 大 学 院	※ 大学大学院 専攻		研究科 課程		学生 番号	※
	(フリガナ) 氏 名	※	性 別	※男 女	※生年月日 (歳) 年 月 日生	
	現住所	※〒 TEL ()				
	主任指導 教員名	㊟				
	履修期間	※ 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで				
	備考					
受 入 大 学 院	※ 大学大学院 専攻		研究科 課程			
	※	授 業 科 目 名	学期	単位	担当教員名	
	聴講希望授業科目				㊟	
					㊟	
					㊟	
院	備考					

出願にあたり裏面の「単位互換に関わる個人情報の取り扱い」を確認の上、出願
 手続書類で知り得た個人情報および特別聴講学生としての成績評価に関する個人情報
 が、単位互換協定に基づき所属大学および受入大学間で授受されることに同意します。

単位互換に関わる個人情報の取り扱い

所属大学および受入大学は、出願手続書類で両大学が知り得た個人情報及び特別聴講学生としての成績評価に関する個人情報を、次の業務に限り使用します。

- (1) 所属大学における派遣手続関連業務及び派遣後の履修・単位認定・証明書発行等のための学籍管理並びに事務連絡。
- (2) 受入大学における受入手続関連業務および受入後の特別聴講学生としての履修・成績評価・特別聴講学生証交付・施設利用等のための学籍管理ならびに事務連絡。

年 (yyyy) 月 (mm) 日 (dd)

東京科学大学宛
授業科目履修希望申告書
Institute of Science Tokyo Course Registration Apply Form

所属大学名 Name of Affiliated University		東京科学大学での履修希望学期 2026年度 前期 Time of Enrollment at Scienc Tokyo:1st semester 2026				
所属大学での学籍番号 Student ID number at your university		所属大学での研究科・専攻 Graduate School and Major at your university		氏名	姓 Last Name	名 First Name
				フリガナ		
				漢字		
生年月日 yyyy/mm/dd Date of Birth		性別 Gender	国籍 Nationality	ローマ字		
1.本人連絡先(所属大学におけるメールアドレス) Email Address (as student of your University Email Address)				@		
2.本人連絡先(任意記入)				@		
東京科学大学における 開講学院・コース又は研究科・ 専攻 offering school/graduate major/graduate school etc	履修希望科目 Courses of Interest	単位 credit	授業担当教員(理工学系) 科目責任者(医歯学系) Instructor in Charge or Course Director	開講学期・ クォーター (semester/quarter)	授業担当教員または科目責任者からの内諾有無。内諾を得たらセルのプルダウンで選択入力して下さい。 The instructor or Course Director has given prior approval. Once you have obtained approval, please select and enter "Yes" using the cell's dropdown menu.	
	(科目番号または科目ID:) (course number or course ID:)					
	(科目番号または科目ID:) (course number or course ID:)					
	(科目番号または科目ID:) (course number or course ID:)					
	(科目番号または科目ID:) (course number or course ID:)					
	(科目番号または科目ID:) (course number or course ID:)					

学生証発行申請書

写真貼付欄

ヨコ タテ

25mm×30mm

- 写真は次の条件のものを使用してください。
 - カラー（白黒は不可）
 - 光沢仕上げ（絹目不可）、枠なし
 - 正面，上半身，脱帽，眼鏡使用者は着用のこと
 - 3ヶ月以内に撮影したもの
 - スナップ写真は不可
 - 写真のサイズは25mm（ヨコ）×30mm（タテ）
- 写真貼付の際には，裏面に油性ペンで学籍番号・氏名を記入し，写真貼付用またはスティック糊を使用し，糊がはみ出さないようしっかりと貼付してください。

身分	特別聴講学生									
所属	特別聴講学生									
※学籍番号	2	6	R				生年月日 (西暦で記入)	年	月	日生
氏名										
フリガナ										

※学籍番号のご記入は不要です。

(注意) この申請書に記入された個人情報は、認証・認可システムの管理・運用データとして使用されます。

※ 以下教務課記入欄

※入学日	2026年4月1日
※有効期限	2026年9月27日 まで

東京科学大学が提供する情報基盤・情報サービスの
利用における誓約・同意事項について

東京科学大学では、学生及び教職員等における学修、研究及び業務を支援するため、各種情報サービスを提供いたしますが、これら情報基盤や情報サービスの利用にあたっては、以下の事項について、誓約・同意の上、利用いただくこととなりますので、御承知お祈りいたします。

1. 情報基盤・サービス利用における誓約・同意に関する内容

- ・東京科学大学における関係規則を遵守すること
- ・東京科学大学情報基盤利用ガイドライン（裏面参照）を遵守すること
- ・学内外への情報の受発信及び情報機器・ソフトウェアの利用には法的・社会的責任が伴うことを理解すること
- ・情報基盤の安定運用の妨害や第三者に損害を与える行為を行わないこと
- ・不正利用により大学あるいは第三者に損害を与えた場合、自らが責任を負う可能性があることを理解すること
- ・情報セキュリティ上、必要な場合に、大学が取得している個人に係る通信ログ及び通信パターンを確認することに同意すること

2. 情報基盤・サービス利用における個人情報の第三者等への提供等の同意に関する内容

- ・東京科学大学が提供する情報基盤・サービスにおいて、利用者の個人情報（大学が付与するメールアドレス、アカウント名等）が各 SaaS サービス提供事業者等へ提供されること
- ・東京科学大学が提供する情報基盤・サービスにおいて、利用者の個人情報（氏名、所属、大学が付与するメールアドレス等）が学内の情報基盤・サービス利用者及び外部連携先の利用者に公開されること
- ・情報基盤を利用するためのアカウントについては、在学中あるいは在籍中において、正当な理由がある場合を除き、停止等とはできないこと
- ・卒業（修了）あるいは退職等によるアカウント失効後もアカウント情報及びやり取り等の情報がアプリケーション上に保持されること
- ・情報基盤の利用により知り得た個人情報等を不正利用しないこと

東京科学大学 情報基盤利用ガイドライン

東京科学大学 情報基盤センター

東京科学大学が提供する情報基盤・サービスの利用にあたっては、法令及び公序良俗に反する行為のほか、以下の行為を禁止する（規則等に基づき、承認が得られている場合を除く。）。

なお、違反者に対しては、情報基盤・サービスの利用を一時停止し、その後の対応は東京科学大学情報倫理委員会等に委ねる。

1. 営利、宗教活動などを目的とした利用
2. ログイン情報・認証情報(ログイン ID、パスワード、マトリクス等)の貸借や他者への開示・共用
3. セキュリティ上の問題がある端末等（OS 等のサポートが切れいている、ウイルス対策がされていない、アップデートされていない端末など）の大学情報基盤への接続
4. 学内外の情報システムの円滑な運用を妨げる行為（過度な負荷等を与える行為など）
5. 通信の秘密を侵害する行為（可能性があるものを含む）
6. P2P ソフトウェア及びそれと同等の通信を行うソフトウェアの利用
7. 著作権等の侵害となる行為（ソフトウェアの不正利用等を含み、可能性があるものを含む）
8. 差別、名誉棄損、侮辱、ハラスメントとなる行為（可能性があるものを含む）

Agreement and Terms of Use for Information Infrastructure and Services

At National University Corporation Institute of Science Tokyo, we offer various information services to support the study, research, and work of its students, faculty, and staff. In order to use the information infrastructure and services, we require the following agreements and consents. Please be informed of the following details.

1. Agreement and Consent for Use of Information Infrastructure and Services:
 - Comply with the relevant regulations of the Institute.
 - Adhere to the Science Tokyo Information Infrastructure Usage Guidelines (see reverse).
 - Understand that there are legal and social responsibilities associated with sending and receiving information and the use of information devices and software both inside and outside the Institute.
 - Refrain from actions that disrupt the stable operation of the information infrastructure or cause damage to third parties.
 - Acknowledge that in the case of improper use causing damage to the Institute or third parties, the individual responsible may bear the liability.
 - Consent to the Institute verifying personal communication logs and patterns if necessary for information security.
2. Consent for Providing Personal Information to Third Parties, etc. in the Use of Information Infrastructure and Services:
 - Acknowledge that personal information (such as email addresses and account names assigned by the Institute) will be shared with SaaS providers, etc. in the use of the Institute's information infrastructure and service.
 - Understand that personal information (such as names, affiliations, and email addresses assigned by the Institute) will be disclosed to users of the internal information infrastructure and services and to external partners.
 - Recognize that accounts for using the information infrastructure cannot be suspended during enrollment or employment except for valid reasons.
 - Accept that account information and interactions will be retained in the applications even after account expiration due to graduation, completion of studies, or retirement.
 - Understand that you are prohibited from using personal information obtained through the use of the information infrastructure in an unauthorized manner.

Science Tokyo Information Infrastructure Usage Guidelines

The use of the information infrastructure and services of National University Corporation Institute of Science Tokyo must not include any acts that violate applicable laws or regulations, or that are contrary to public order and morals. Furthermore, the following actions are prohibited unless approved according to the relevant regulations:

1. Using the Institute's information infrastructure and services for commercial or religious activities
2. Sharing login or authentication information (login ID, password, matrix, etc.) with third parties
3. Connecting devices with security issues (such as unsupported operating systems, lack of virus protection, or outdated software) to the Institute's information infrastructure
4. Any actions that impede the efficient operation of information systems within or outside the Institute, such as those that impose an excessive load
5. Any actions that infringe on the confidentiality of communications, including potential acts
6. Using peer-to-peer (P2P) software or other equivalent communication software
7. Infringing copyrights, including the unauthorized use of software
8. Acts that constitute discrimination, defamation, insult, or harassment (including potential acts)

Institute of Science Tokyo Center for Information Infrastructure